

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	8
--------	---

事業区分	行政事務	事務事業評価の履歴 有				
事務事業名	国民健康保険税収納対策事業					
予算科目	1 款 2 項 1 目					
予算事業名	国民健康保険特別会計					
総合計画での位置づけ	効率的で健全な行財政運営の推進					
担当課	町民生活課	担当課長	矢山 良寛			
事業担当者	安部 基子	一次評価者	小森 政彦			
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	地方税法、国税徴収法、久山町国民健康保険税条例等					
事業の対象	国民健康保険税納税義務者					
事業の目的	国保税収入の確保を図るため、対象者が納付しやすい納付環境の整備を行うとともに、受益と負担の公平の観点から、誠意のない滞納者に対しては、差押等滞納処分を強化し、徴収率の向上を目指すもの。					
実施期間	開始年度	昭和 37 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	口座振替の勧奨を積極的に行い、納付の際の手間を減らすことにより納付忘れを防止する。 また滞納者への納付勧奨を行い、確実な納付につなげる。					
目的達成の指標	普通徴収世帯のうち、口座振替をしている世帯の割合					
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度
	目標	%	75	75	75	75
	実績	%	74.66	74.22		
指標設定の考え方	納付環境の整備を行うことで、徴収率の向上を図る。					
事業遂行時懸案事項等	新規加入のタイミングで口座振替の勧奨を行っているが、それを断る人は納付期限を遅れて納付する確率が高いため、そこで納税意識の有無について一つの判断材料となる。 口座振替登録をしても、いつも振替不能となる人がいる。					
事業実施時懸案事項対応等	振替不能となる人は、いつも同じ人である。折りを見て(窓口での声かけや電話での納付勧奨をすることにより)口座からの引き落としができるように(残高管理)意識を変えてもらうよう取り組む。 カード払い、電子決裁で税金が払える時代になっているため、せめてコンビニ納付ができるように取り組むべき。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 51 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.05	0.05	0.05	0.05
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	367	377	356	356
事業費	直接事業費	80	79	80	80
	人件費	367	377	356	356
	合 計	447	456	436	436
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	447	456	436	436
	合 計	447	456	436	436

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	80	79	80	80	
実 績	80	81			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
現年度分調定額	円		166,823,900	166,823,900	
		156,591,500	160,653,600		
現年度分収入額	円		164,321,541	160,150,944	
		153,819,761	155,599,900		
口座振替収入額	円		123,241,155	119,738,208	
		114,836,700	118,074,000		
年金特別徴収額	円		500,000	500,000	
		632,000	283,600		
窓口(納付書)納付額	円		40,580,386	39,912,736	
		38,351,061	37,242,300		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 53 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算
事務量	① 人工数	0.05	0.05	0.05
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	359	377	394
事業費	直接事業費	80	79	81
	人件費	359	377	394
	合 計	439	456	475
財源内訳	国庫支出金		0	0
	県支出金		0	0
	地方債		0	0
	その他		0	0
	一般財源	439	456	475
	合 計	439	456	475

実施備忘録

自己評価	評価者	安部 基子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		A
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	1	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	1	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化	<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

口座振替での納付率は高く、納付者への利便性に寄与している。また、口座振替を推進することにより、納付忘れによる滞納はなくなり、滞納額縮小への貢献も高い。
国保税の納付は義務であり、国保財政運営のためには必ず払ってもらう必要があるため、コンビニ納付が実現されるまでは重点的に取り組むべき事業である。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

加入手続きを行った際に、国保税の納付方法として口座振替の案内を行った。
いつも振替不能となる方には、振替ができるように口座の残高を意識してもらうよう話をした。
口座振替に替わるコンビニ収納、カード払いや電子決裁の導入などを検討していく必要があるが、31年度はまずコンビニ納付を実現するために、コンビニ収納検討委員会が開催され実現へ向けて協議を行った。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	小森 政彦
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

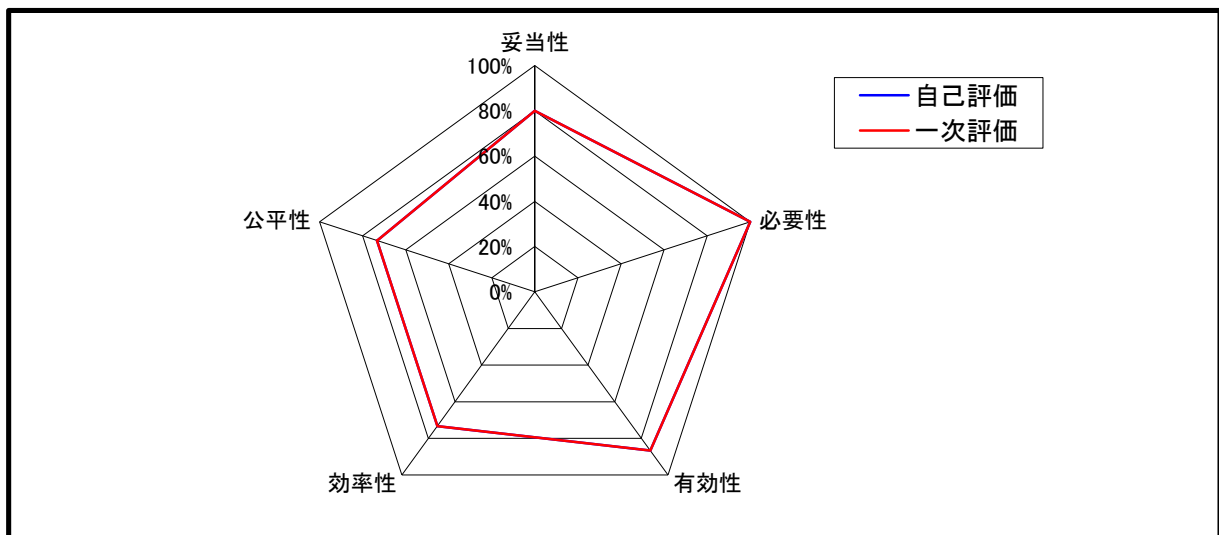
1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	1	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	1	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化 <input checked="" type="checkbox"/> B現状のまま維持 <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

国保税は、国民健康保険事業を円滑に運営していくために、納税者に必ず納付をしてもらうものである。本町は、他の市町村より徴収率が高い状況である。特に、ここ数年は徴収業務に力を入れたので、滞納繰越額もかなり減少している。今後はコンビニ収納、カード払いや電子決裁の導入などを検討し、納付しやすい環境を整える必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価 評価者 矢山 良寛

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

納付の方法として口座振替が最も納税人、町双方に負担がかからず確実に徴収できる方法であるので必要な事業である。今後住民サービスの観点からもコンビニ収納を開始できれば納税人の納付に行く時間がない、県外転出者が納付可能な金融機関がないなどの理由を配慮する必要がなくなり、早期の実施実現に取り組む。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)

--